



ゆーあい通信 R3 / 4 月号

いよいよ新年度のスタートです！すっかり暖かくなり、木々や花々も元気いっぱい色鮮やかな季節となりました。ぽかぽか陽気に外を散歩するのも気持ちがいいですね。今年度も、コロナ対策をしながら、安全で楽しく過ごしていきたいと思ひます。ひきつづきご協力お願いしします。

【今月の予定】

- 4 / 1 (木) 入所式
- 5 (月) 自治会
- 14 (水) 体重測定
- 17 (土) 土曜営業日

土曜営業日課
朝通常送迎スタート
給食有り
13時送迎スタート



18日生 石山 由美子 さん
22日生 荒川 和美 さん
25日生 高橋 未来 さん

4月の誕生会は13日(火)に予定しています。

【3月の活動報告】 11日に3月生まれの仲間のお祝いをしました。

3月14日生
藤掛 秀行 さん



3月16日生
大浦 信人 さん



工房近くの神社にみんなでお花見に行きました

保護者会コーナー



各地で桜が開花し、栃木県でもゆーあい通信が発行される頃には、満開かもしれません。いよいよ新緑の季節です。農家では田植えの準備が始まり、私にもわか新米農家の真似事でジャガイモの植え付けをしました。昨年はキタアカリとダンシャクの植え付けでしたが、今年は種ジャガイモの量が少ないようで、キタアカリは売り切れ、ダンシャクのみでした。その他では葉物の春菊・ほうれん草・小松菜等の種蒔きで自給自足の小作農の始まりです。

コロナ禍で巣ごもりが続き、気分が落ち込みがちですが、楽しみを見つけて「心の天気は自分で晴らす」の意気込みで行きたいものです。寒暖差の多い日が続きますので、体調管理に注意しましょう。

「東日本大震災から丸10年、被災を経験した私だから「忘れない3.11」を記載続けます。

東日本大震災が地球環境の変わり目だったようにその後は熊本地震、各地の豪雨、コロナ禍等いろいろな災害・禍が毎年繰り返されてきました。

東日本大震災規模と被害状況(新聞報道抜粋)

発生・震源地・規模	2011年3月11日 PM2:46分 三陸沖 深さ24キロ、マグニチュード9.0(震度7)
津波浸水域	6県、計535平方キロ
死者数	15899人(岩手4675人、宮城9543人、福島1614人、その他67人)
行方不明者	2526人(岩手1111人、宮城1215人、福島196人、その他4人)
震災関連死	3775人(岩手470人、宮城929人、福島2320人、その他56人)
住宅の全半壊	40万5117戸
被災者・避難者	最大47万人

すぐには起きないだろうと思っていた大地震。来るはずはないと思っていた大津波。起きることがないと多くの人々が思っていた原発事故。人類が経験したことのない複合災害が起きたのです。

原発事故は海拔10mの敷地が15.5mの津波により浸水。非常用電源が全て喪失、冷やす機能を失い、水素爆発・メルトダウンを起こして、大気中に放射性物質を飛散させました。避難者がここまで多数になった最大の原因です。福島で震災関連死が多いのは、原発事故で避難を余儀なくされ、避難先で馴染めず、体調を崩した高齢者が多かったからです。(故郷に帰りたいのに帰れず心労)

この経験を教訓として、一人ひとりが日頃から災害に備え、「まさか」における身の守り方を確認しておくことが重要です。災害は忘れた頃にやってくる。(絶対大丈夫はない・安全神話に惑わされない)「まさか」に備え、日頃から家族の安否や避難先の伝え方等を話し合う。また防災品の準備をするようにしましょう。

保護者会総会 4月24日(土)に開催 ゆーあい工房にて 10時より

後日、開催案内をお配りしします。2年ぶりの開催となりますので、万上繰り合わせの上、ご参加願ひます。コロナ禍の中ですので、感染防止対策を徹底し、短時間で終了させたいと思ひますので、よろしく願ひ致します。

